

# ■AIサーマルカメラ ライブビューソフト 操作説明書

1、カメラをPoEハブにつないで電源を入れます。(測定温度キャリブレーションに1時間程度必要です。)  
※常時通電可能、キャリブレーション時間が不要となります。



2、デスクトップのショートカットアイコンをダブルクリックしてライブビューソフト“iVMS-4200”を立ち上げます。



ユーザー名、パスワードを入力してログインしてください。

オートログインにチェックを入れると次回から認証が不要となります。

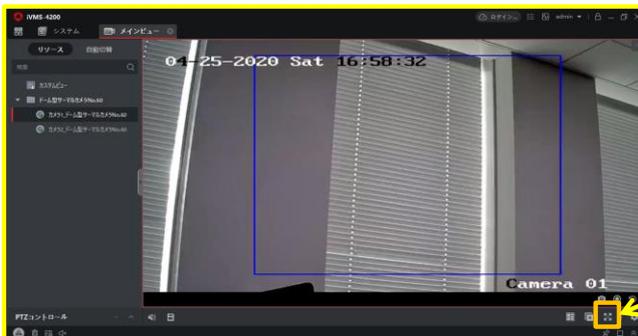
3、ホーム画面にあるシステムのデバイスマネージャーより、デバイスの“リソースの利用”項目が“オンライン”になっていることを確認  
※画面左上のホームボタンを押すとホーム画面が表示されます。



4、メインビューアイコンを押して、メインビュー画面に切り替えてください。

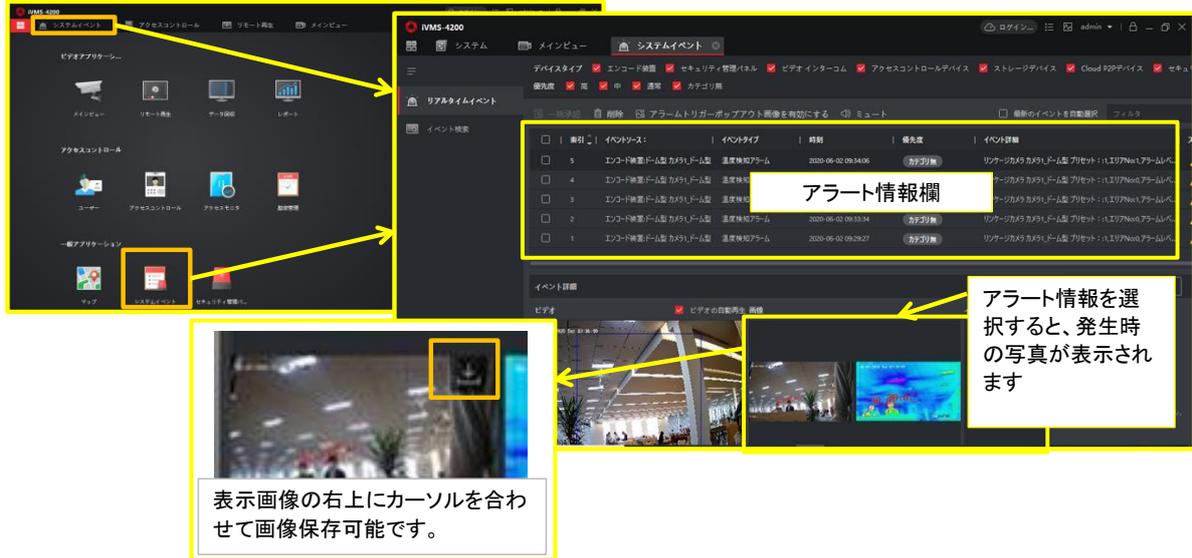


5、映像をダブルクリックすると、その画面だけ表示されます。

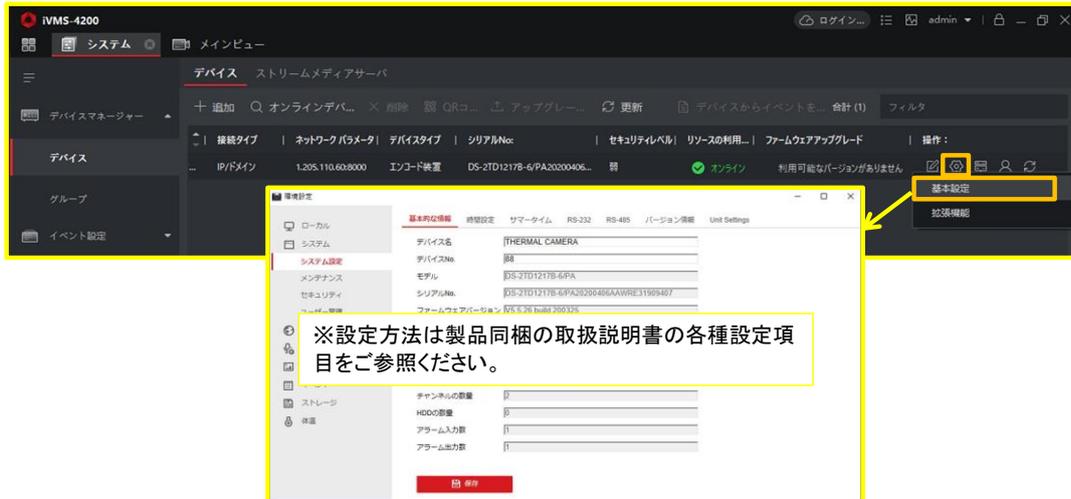


※全画面表示ボタンです。戻る際は、画面を1度クリックしてエスケープボタンを押します。

補足1、システムイベントアイコンよりリアルタイムイベントを選択し、アラート情報を確認できます。



補足2、システムのデバイスマネージャーより、デバイスの“操作”項目の歯車マーク、基本設定を選択して環境設定が行えます。



補足3、環境設定のシステム→メンテナンス→アップグレードとメンテナンスより、カメラの再起動が行えます。



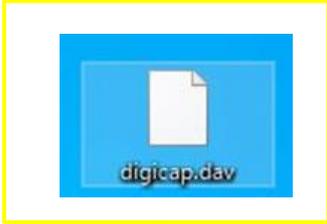
補足4、環境設定の体温→基本設定→体温設定より、アラート温度の変更ができます。

変更後は必ず保存ボタンを押してください。

温度が上がったらアラーム:アラート温度  
 プリアラーム温度:注意表示温度

補足5、環境設定のシステム→メンテナンス→アップグレードとメンテナンスより、カメラのアップグレードが行えます。

ブラウザからインストールしたファームウェアを選択します



ファームウェアを選択します

全ての選択が終わったら、“アップグレード”ボタンを押します。

アップグレードファイル(ファームウェア)は弊社法人向けWEBサイトよりダウンロードが可能です。  
 URL: <https://www.irisohyama.co.jp/led/houjin/manual/>